

平成27年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

No.	県民局	事業名	実施団体名	事業区分	実施月日					実施場所		主な実施内容	実施目的・効果	①施設見学	②学習・研修会	③マニュアル・マップ	④炊き出し等	⑤防災・避難	⑥要援護者支援	⑦消火・救助	⑧家具・転倒	⑨防災グッズ	⑩その他	参加者								
					月	日	～	月	日	施設名	所在地													参加対象	参加者数(人)	参加費(円)						
1	神戸	神戸での震災学習(人と防災未来センター見学)	神戸市立駒ヶ林小学校(神戸市)	実践	6	1	～	6	23	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通	○人と防災未来センター見学【6月23日】 ・フレンドシップ交流で鳥取県八頭町の3校と交流しており、この3校と震災学習に取り組む(鳥取県3校の経費は対象外)	防災減災の知識を深めるとともに普段から防災への意識を高める	○														小学5年生	57	無		
2	神戸	兵庫区保育所防災フェア2015	神戸市兵庫消防団(神戸市)	実践	6	3	～	6	3	兵庫公会堂・湊川公園	神戸市兵庫区荒田町1-21	○防災訓練【6月3日】神戸市兵庫消防団主催 ・各保育所より湊川公園まで避難 ・防災教室 ・防災クイズ ・消防車と消防訓練見学 ・園児たちが体験したことを家庭に持ち帰り	保育所と地域、関係機関の相互協力の円滑化を図ることにより、地域防災力の向上	○															区内保育所5歳児、保育所関係者	400	無	
3	神戸	阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター見学会	星陵台ふれあいのまちづくり協議会	実践	7	15	～	8	10	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通	○人と防災未来センター見学【8月8日】 ・シアター見学と語り部による講話聴講	震災の教訓と、次なる災害に備えるため、子ども達への防災学習を行う。	○															星陵台地区住民(子ども中心)	25	無	
4	神戸	地域水防計画の学習と防災基本訓練	西須磨防災福祉コミュニティDブロック	実践	8	1	～	1	26	須磨一ノ谷プラザ	神戸市須磨区一ノ谷町5-2-1	○防災士又は消防士による講習会 ○水防図上訓練と防災講習会【8月7日から8月9日】 ○水止め訓練と避難小屋づくりを体験 ○炊き出し訓練	地域自然環境を認識するとともに、水防計画を学び水防意識を高める。若年者に防災基本技術を伝える。	○		○	○												Dブロック住民	150	無	
5	神戸	1・17を忘れない！須磨区防災福祉コミュニティ大会	須磨区防災福祉コミュニティ等連絡会(神戸市)	実践	8	1	～	1	26	神戸総合運動公園	神戸市須磨区緑台	○須磨区防災体験フェア ・体験型防災学習を行う(煙、水中歩行、起震車、瓦礫救助、要援護者擬似体験、避難生活体験等) ○防災訓練披露 ・ブースでの体験を生かした各種訓練を披露する 参加機関 須磨消防署、兵庫県防災士会等	身近で起こる災害に慌てず対応できるよう実践に即した訓練を実施し、住民による自主防災体制の充実と要援護者支援や防災に対する意識の高揚を図る。	○																住民	600	無

平成27年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

No.	県民局	事業名	実施団体名	事業区分	実施月日					実施場所		主な実施内容	実施目的・効果	①施設見学	②学習・研修会	③マニュアル・マップ	④炊き出し等	⑤防災・避難	⑥要援護者支援	⑦消火・救助	⑧家具・転倒	⑨防災グッズ	⑩その他	参加者				
					月	日	～	月	日	施設名	所在地													参加対象	参加者数(人)	参加費(円)		
6	神戸	MSP-E防災訓練	摩耶シーサイドプレイスイースト管理組合(神戸市)	実践	8	1	～	1	26	摩耶シーサイドプレイスイースト	灘区摩耶海岸通	防災士4名と消防士1名の指導協力 ○避難訓練の実施 ・避難経路確認 ・担架を用いて下階まで降ろす搬送訓練 ・要援護者誘導手段確認 ○はしご車シミュレーション ・消防局員指導の下災害時にどういった経路でどのくらいの大きさの車が入ってくるかロープを用いる ○炊き出し訓練、備蓄食料(アルファ化米)試食 ○消火訓練	災害時の避難経路を把握し、避難までの所要時間を把握する。要援護者誘導するのに必要な人数を把握する。				○	○	○	○						住民	230	無
7	神戸	東山地区防災福祉合同防災訓練	東山地区防災福祉コミュニティ(神戸市)	実践	8	1	～	1	26	夢の丘小学校校庭	神戸市兵庫区東山町4-20	○訓練(兵庫消防署の協力) ・避難訓練 ・煙体験・給水訓練(水道局) ・チェーンソー訓練 ・天ぷら火災実験(消防署) ・水消火器(エアゾール)小型動力ポンプ放水訓練 ・夢野中学音楽隊演奏 ・炊き出し訓練	東南海・南海地震を想定し、4つの防災福祉コミュニティが防災活動による連携、強化を図る。				○	○		○						4地区防災コミュニティ、小中学PTA	300	無
8	神戸	平成27年度学園西町総合防災訓練	学園西町連合自治会(神戸市)	実践	8	1	～	1	26	神戸市立小寺小学校体育館、校庭、福祉センター	神戸市西学区西町	○防災リーダー研修【10月18日】福祉センター ・放水、消火、バケツリレー、応急手当、疾病者搬送訓練 ・備蓄品保管場所見学 ・総合防災訓練の役割分担確認(神戸西消防署の協力) ○総合防災訓練【10月25日】小学校体育館 ・避難訓練 ・要援護者訓練 ・避難所開設 ・炊き出し訓練 ・AED心肺蘇生(神戸西消防署等の協力) ・疾病者搬送	前回の訓練実施反省点を踏まえ、実施する。また周辺大学に参加を呼びかけ、看護大のみの参加から2大学増やした。		○	○	○	○	○							連合自治会会員等	300	無
9	神戸	臨港線ふれあい防災訓練	HAT神戸協浜自治会(神戸市)	実践	8	1	～	1	26	JR灘駅南側遊歩道	神戸市灘区	○ふれあい防災訓練(ひょうご防災特別推進員) ・応急救護講習(消防署職員による心肺蘇生) ・防災訓練 ・備蓄用食品PR ・炊き出し訓練	参加型訓練で住民の防災意識を高める。備蓄用食品を家庭で備蓄するよう啓発する。				○	○		○					住民	400	50円炊き出し	

平成27年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

No.	県民局	事業名	実施団体名	事業区分	実施月日					実施場所		主な実施内容	実施目的・効果	①施設見学	②学習・研修会	③マニュアル・マップ	④炊き出し等	⑤防災・避難	⑥要援護者支援	⑦消火・救助	⑧家具・転倒	⑨防災グッズ	⑩その他	参加者				
					月	日	～	月	日	施設名	所在地													参加対象	参加者数(人)	参加費(円)		
10	神戸	世代間交流事業 わが町西鈴蘭台	世代間交流 事業実行委 員会(神戸市)	実践	8	1	～	1	26	ゆうゆうの里 神戸	神戸市北 区鳴子3- 1-2	○防災訓練(神戸北消防署ひよどり台出張所、神戸クロスロード研究会講師) ・起震車による地震体験 ・火災時の脱出訓練 ・消化訓練、浄水訓練 ・薪を使つての炊き出し訓練 ・非常時ロープの結び方訓練 ・仮設トイレ組み立て訓練 ・車いす担架での搬送体験 ・クロスロードゲームによる災害時想定判断訓練	色々な年代の住民がそのときどのようなことができるのか実際に体験し、災害に備える。		○		○	○	○	○					住民	120	無	
11	神戸	東川崎防災ジュニア チームによる「宿泊 訓練に伴う炊き出し 訓練、非常食の試 食」の実施	東川崎ふれ あいのまちづ くり協議会防 災部会東川 崎防災ジュ ニアチーム	実践	8	19	～	8	20	神戸市中央消防署 栄町出張所	神戸市中 央区栄通	○神戸市危機管理センター見学 ○人と防災未来センター見学 ○消防訓練、買い出し訓練、炊き出し訓練、宿泊訓練、非常食体験 【8月19日、20日】 ○消防団、消防署員参加のもと実施	中学生たちに指導することにより、地域防災力の向上を図る。避難所を想定した消防署において炊き出し訓練、非常食試食、避難所の雰囲気を経験することで防災意識の高揚や知識の習得が期待される。	○	○		○	○							東川崎 防災 ジュ ニア 及び 地域 住 民	50	無	
12	神戸	親とこの防災デ ィキャンプ	まちこん加古 川	実践	8	1	～	9	30	加古川市立少年 自然の家	加古川市 東神吉町 天下原 715-5	○親子を対象とした防災デイキャンプの実施 ・ハイゼックス袋を使用した炊き出し体験 ・バケツリレー、火起し体験 ・ペットボトルで簡易濾過機を製作 ・大人はロープワークや応急救護体験 ・参加者の自宅周辺危険箇所の確認など ○ひょうご防災特別推進員の指導	災害時の対応や経験を親子で体験してもらい、大人は地域のリーダーとして、子どもはあわてず活動してもらえるように、常に防災を意識してもらうきっかけとする。				○	○							加古川 市民 親 子	60	1000	
13	神戸	三世代参加型防災 訓練	千代が丘防 災福祉コミュ ニティ(神戸 市)	実践	8	1	～	1	26	千代が丘地域 福祉セン ター、らくだ 公園	神戸市垂 水区旭が 丘3- 12-3	○親子で行う炊き出し訓練 ○ミニカエルキャラバン ・水消火器、ぬりえコンクール、消防車名前当てクイズ、煙テント体験、新聞紙でスリッパ、非常持出品と安全マップ展示 ○漫画で学ぶとっさのひとこと(児童、園児が学べる防災) ○垂水消防署による防災学習(津波)	地域住民の交流を図りながら、親子ぐるみの防災訓練を実施する。		○		○	○		○		○				児童、 園児、 父母、 祖父 母、地 域住 民	100	無

平成27年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

No.	県民局	事業名	実施団体名	事業区分	実施月日					実施場所		主な実施内容	実施目的・効果	①施設見学	②学習・研修会	③マニュアル・マップ	④炊き出し等	⑤防災・避難	⑥要援護者支援	⑦消火・救助	⑧家具・転倒	⑨防災グッズ	⑩その他	参加者					
					月	日	～	月	日	施設名	所在地													参加対象	参加者数(人)	参加費(円)			
14	神戸	子どもの防災施設見学及び体験	本山第二小学校区防災福祉コミュニティ(神戸市)	実践	8	1	～	1	26	防災ひろば他	神戸市東灘区西岡本2丁目	○防災資機材庫の見学 ○水防センター及び消防団詰め所の見学(東灘消防署職員指導) ○震災談(子どもたちへの震災教訓の継承) ○非常食の試食	小学高学年から地域の防災施設を学ぶことによって、地域貢献の準備に繋がる。また地域に備えられた各防災施設が災害時に果たす役割を認識し、体験して備えの重要性を伝える。	○	○		○									本山第二小学校4年生	200	無	
15	神戸	親と子の防災体験学習	本庄小学校区防災福祉コミュニティ(神戸市)	実践	8	1	～	1	26	本庄小学校	神戸市灘区青木4-4-1	親と子の防災体験学習計画(東灘消防署参加) ・阪神淡路大震災追悼式 ・119番通報訓練 小学生 ・三角巾を使用したの応急救護訓練 ・初期消火訓練 ・簡易担架作成及び負傷者搬送訓練 ・煙体験 ・炊き出し訓練	両親が共に働いている家庭が多い地域であるため、子どもが通報訓練等を行うことが大切である。		○		○	○		○							本庄小学校6年生とその親	300	無
16	神戸	平成27年度小東山地域防災大会	小東山ふれあいのまちづくり協議会(神戸市)	実践	8	1	～	1	26	小東山小学校体育館	神戸市垂水区小東山7丁目	○煙ハウス避難体験(垂水消防署指導) ○非常持出クイズ ○新聞スリッパづくり(舞子高校生指導) ○防災ダック(舞子高校生指導) ○ジャッキアップ救出 ○毛布タンカ搬送 ○AED ○ロープワーク ○非常食の作り方	各種訓練を通じて、地域住民の防災意識の高揚を図る。		○				○		○					地域住民および子ども	200	無	
17	神戸	星和台・鳴子「とんどまつり」と「安全・安心のつどい」	星和台・鳴子とんどまつり実行委員会(神戸市)	実践	8	1	～	1	26	神戸市立星和台小学校	神戸市北区星和台6-21	○とんどまつり(神戸市立兵庫商業高校生獅子舞、もちつき、とんど焼き) ○安全・安心のつどい ・地震体験車「ゆれるん」による地震体験(北消防署) ・煙体験ハウス(兵庫県防災士会) ・放水体験と消火器による消火訓練(消防署) ・給水訓練(小学校施設) ・パトカーと白バイ展示(兵庫県警)	とんどまつりと防災訓練を同時に開催することによって、地域住民と子どもたちの多数の参加を募り、防災への備えと発生時対応について理解を深める。														住民、星和台中、星和台小の生徒	600	無

平成27年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

No.	県民局	事業名	実施団体名	事業区分	実施月日					実施場所		主な実施内容	実施目的・効果	①施設見学	②学習・研修会	③マニュアル・マップ	④炊き出し等	⑤防災・避難	⑥要援護者支援	⑦消火・救助	⑧家具・転倒	⑨防災グッズ	⑩その他	参加者				
					月	日	～	月	日	施設名	所在地													参加対象	参加者数(人)	参加費(円)		
18	神戸	板宿地区・手づくりハザードマップ作成	板宿地区自治会連合会	実践	8	1	～	1	26	板宿自治会館	神戸市須区池町1-3-6	○ハザードマップの作成 ・H26年度に策定された表六甲河川等総合地推進計画に基づき、水害等発生時の早期対応など自主的な減災活動につなげるため4班編成でハザードマップを作る。今後はハザードマップを使用し、防災訓練を実施する予定。 (NPO法人ひょうご地域防災サポート隊指導協力)	地域住民が専門家の意見を得ながら街歩きをすることで、新たな目線で地域を知り、防災への意識が向上する。		○	○										住民	50	無
19	神戸	災害態様の変化に応ずる防災訓練	須磨浦通6丁目自治会専門委員会	実践	8	1	～	1	26	兵庫県立三木山森林公園	三木市福井三木山2465-1	○防災カルチャーの実践【12月5日と12月6日】防災士指導協力 ・防災訓練 ・水防訓練(水のう使用) ・火をおこす、刃物を使う、ロープを結ぶ ・避難小屋作り ・炊き出し訓練 ・防災講話(自衛官)	実践活動を通じ訓練を自ら計画立案し、これを実施、指導できる人材を育てる。		○		○	○								地域住民、自治会会員	150	無
20	神戸	菊水地区・手づくりハザードマップ作成	菊水校区防災福祉コミュニティ	実践	8	1	～	1	26	市立菊水地域福祉センター菊水集会所	神戸市兵庫区菊水町2丁目	○ハザードマップの作成 ・H26年度に策定された表六甲河川等総合地推進計画に基づき、水害等発生時の早期対応など自主的な減災活動につなげるため4班編成でハザードマップを作る。今後はハザードマップを使用し、防災訓練を実施する予定。 (NPO法人ひょうご地域防災サポート隊指導協力)	地域住民が専門家の意見を得ながら街歩きをすることで、新たな目線で地域を知り、防災への意識が向上する。		○	○									住民	50	無	
21	神戸	和田岬地域総合防災訓練	和田岬校区防災福祉コミュニティ	実践	8	1	～	1	26	ノエビアスタジアム周辺	神戸市兵庫区御崎町一丁目	○総合防災訓練(兵庫消防署指導協力) ・要援護者支援訓練 ・救出救護訓練 ・救急救命訓練 ・初期消火訓練 ・緊急給水訓練 ・炊き出し訓練	訓練を継続することで地域住民の連帯感が生まれ、有事に強い地域づくりを目指す。					○	○	○	○				地域住民、企業2社、小中学生	270	無	
22	神戸	「神戸市消防学校体験入学 上級コース」による防災学習	兵庫県立舞子高等学校環境防災科	実践	8	1	～	1	26	神戸市消防学校	神戸市北区ひよどり北町3-1	○防災学習(神戸市消防学校の指導協力)【2月8日、9日】 ・規律訓練 号令のかけかた、人員報告要領 ・体験学習 放水訓練、煙体験、救助訓練、ロープ結索訓練、空気呼吸器 ・体力養成 ・反省会	体験入学を通じ、専門的な防災訓練等を実勢に行い、消防の業務を理解するとともに、地域のリーダーとして必要な技術を身につける。	○	○						○					環境防災科2年生	40	無

平成27年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

No.	県民局	事業名	実施団体名	事業区分	実施月日					実施場所		主な実施内容	実施目的・効果	①施設見学	②学習・研修会	③マニュアル・マップ	④炊き出し等	⑤防災・避難	⑥要援護者支援	⑦消火・救助	⑧家具・転倒	⑨防災グッズ	⑩その他	参加者					
					月	日	～	月	日	施設名	所在地													参加対象	参加者数(人)	参加費(円)			
23	神戸	2年生春の校外学習「神戸市内班別行動&防災学習」	神戸市立桃山台中学校	実践	8	1	～	1	26	人と防災未来センター	神戸市中央区 中央 海岸通1-5-2	○校外学習(人と防災未来センターに午後見学) ・中学2年生136人対象とし、施設見学と震災体験者のお話を聞く	阪神大震災後に生まれた生徒たちが神戸市民として震災の記憶を風化させることなく、教訓を継承する役割を担っているという自覚を持つ。	○	○											2年生136名、先生9名	145	無	
24	阪神南	コスモシティ尼崎安心・安全プロジェクト	コスモシティ尼崎自治会(尼崎市)	実践	6	1	～	2	29	コスモシティ尼崎	尼崎市長洲東通	○防災学習会の開催【8月30日、9月13日、2月14日】 ○消防・防災訓練の実施【10月25日】 ・津波避難訓練 ・飲料水補給訓練 ・炊き出し訓練 ○尼崎東消防署職員が協力	災害時リーダーとしての活動できる体制と自覚を高める。 水の供給訓練を実施し災害時協力体制の必要性を学習		○	○	○										居住者、近隣	240	無
25	阪神南	1.17を忘れず助けよう、大切な家族！！	打出小槌町自主防災・防犯会(芦屋市)	実践	6	1	～	3	31	打出教育文化センター	芦屋市打出小槌町	○防災学習会【6月6日】芦屋市消防指令補の講和 ○防災講習会【9月12日】AEDと心肺蘇生 救急課芝田氏 ○防災訓練【11月7日】避難、炊き出し、救出、消火	瓦礫の隙間から家族を救出したり、心肺蘇生応急手当の技術を習得する。資機材の扱い方を知り、自宅の安全点検を見直す機会にする。		○				○								会員、地域住民	230	無
26	阪神南	防災ウォッチ～身近な自然災害を見つけよう～	神戸女学院大学人間科学部地域創りリーダー養成プログラム	実践	8	1	～	1	26	西宮市立学文公民館	西宮市学文殿町2-4-24	○大学生による小学生を対象とした避難経路マップづくり ・同大学地域創りリーダー養成プログラムの地域活性化 総合学習として実施 ・大学生が人と防災未来センターを見学し、避難経路マップづくりに関して学習・助言を受ける ・西宮市内の小学生と避難経路マップを作成し、実際に歩いて検証する ・避難食の試食	地域の人々とともに正しい防災方法を知り、防災意識を高めることで被害をより少なくする。またこのイベントを通して地域とのつながりを深め、より良い地域となることを目指す。		○	○									○	西宮市内小学生	20	無	
27	阪神南	防災体験型学習(1.17を忘れない)	川東町自治会	実践	8	1	～	1	26	北淡震災記念公園	淡路市小倉177	○北淡震災記念公園の見学 ・語り部による体験談を聞く ・野島断層見学 ・起震車体験 ・津波シュミレーションで津波について学ぶ	昨年度は兵庫県広域防災センターを見学。	○	○											自治会会員	45	無	

平成27年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

No.	県民局	事業名	実施団体名	事業区分	実施月日					実施場所		主な実施内容	実施目的・効果	①施設見学	②学習・研修会	③マニュアル・マップ	④炊き出し等	⑤防災・避難	⑥要援護者支援	⑦消火・救助	⑧家具・転倒	⑨防災グッズ	⑩その他	参加者					
					月	日	～	月	日	施設名	所在地													参加対象	参加者数(人)	参加費(円)			
28	阪神南	楽しく防災を学ぼう！むこっ子キャラバン事業中高生のための防災講座	むこっ子キャラバン実行委員会	実践	8	1	～	1	26	尼崎市武庫支所、西武庫公園	尼崎市武庫元町	○防災ワークショップ 武庫地区の災害について 講師:武庫地域振興センター所長【9月6日】 ○人と防災未来センター見学【9月22日】 ○尼崎市消防局武庫分署による救命救急講座【8月21日】 ○小学生向けの防災体験プログラムの企画作成とふれあいひろば武庫21【10月24日】で実施	武庫地区の中高校生の防災意識を高め、地域での次世代の防災リーダーとしての担い手を育てる。大学生がリーダーとなり中高校生と一緒に小学生向け防災体験プログラムを実施し、小学生の防災教育につなげる。	○	○												大学生(関西学院、大阪大学)と武庫地区の中・高校生	20	無
29	阪神南	1.17は忘れない 北甲子園口地区防災訓練	北甲子園口連合町内会自主防災グループ(西宮市)	実践	8	1	～	1	26	西宮市並公園	西宮市並町	○防災訓練(ひょうご防災特別推進員、防災士、瓦木消防署員) ・放水、消火訓練(消防車両出動) ・炊き出し訓練 備蓄用食料の試食 ・担架搬送訓練 毛布による応急担架作成訓練 ・HUG訓練	防災意識や非常時の対応について訓練を通して地域全体として防災力を高める。また自助、共助の精神を育むことを目的とする。					○	○								地区住民	200	無
30	阪神南	災害想定防災訓練	在宅総合センターふる里(尼崎市)	実践	8	1	～	1	26	在宅総合センターふる里	尼崎市南武庫之荘12-16-1	ひょうご防災特別推進員派遣(12/9に実施) ○要援護者避難訓練の実施 ・職員やボランティア、地域住民が参加し、デイサービス利用者を上層階に避難誘導する訓練を行う ○布担架使用の講習会	実践訓練を行うことで実際の災害時に職員、ボランティア、地域住民が自分の身を守ることを学ぶ。													職員、ボランティア、地域住民	60	無	
31	阪神南	防災学習及び震災記念全校集会	西宮市立神原小学校(西宮市)	実践	8	1	～	1	26	西宮市立神原小学校運動場、西宮震災記念会	西宮市神原12-62	○全校避難訓練 ・地域住民の誘導訓練も兼ね、震災記念碑公園へ移動 ○震災記念全校集会 ○ひょうご防災特別推進員による講演 ・災害発生時の心構えと行動について ○学校にて炊き出し訓練	地震発生時の対処法や避難方法を身につける。集会を行い、犠牲者の冥福を祈る。	○	○			○	○							児童、教職員、PTA会員、地域防災会	600	無	
32	阪神南	1.17は忘れない 松山町自主防災訓練	松山町自主防災会(西宮市)	実践	8	1	～	1	26	JR西日本松山寮空地	西宮市松山町6	ひょうご防災特別推進員と消防署指導 ○放水、消火訓練 ・ポンプ車からの放水訓練、てんぷら油火災消火訓練、水消火器訓練 ○炊き出し訓練 ・備蓄用食糧の試食 ○担架搬送訓練 ・毛布による応急担架作成訓練	訓練を通して地域全体の防災力を高める。各家庭にも防災について人事でないという意識を持ってもらい、自助、共助の精神を育む。														住民	50	無

平成27年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

No.	県民局	事業名	実施団体名	事業区分	実施月日					実施場所		主な実施内容	実施目的・効果	①施設見学	②学習・研修会	③マニュアル・マップ	④炊き出し等	⑤防災・避難	⑥要援護者支援	⑦消火・救助	⑧家具・転倒	⑨防災グッズ	⑩その他	参加者			
					月	日	～	月	日	施設名	所在地													参加対象	参加者数(人)	参加費(円)	
33	阪神南	災害避難訓練	戸ノ内社会福祉連絡協議会(尼崎市)	実践	8	1	～	1	26	尼崎市北部浄化センター、尼崎市立園田東小学校	尼崎市東園田町8丁目	○避難訓練【11月15日】浄化センター ・園田学園女子大学と協同して訓練 ・ペット同行避難訓練も併せて実施 ・消防署による初期救命講習 ・炊き出し訓練 ○防災講演会【11月29日】小学校 ・人と防災未来センター宇田川主幹による講演	防災マップを活用して地域の危険箇所および避難経路を認識する。		○		○	○							住民、地域企業、児童、消防団	400	無
34	阪神南	立花三反田自主防災会地域防災訓練	立花三反田自主防災会(尼崎市)	実践	8	1	～	1	26	若松公園及びその周辺	尼崎市立立花町2丁目及び三反田1～3丁目	尼崎市北消防署指導・協力 ○津波からの避難誘導訓練 ○初期消火訓練 ・バケツリレー ○救護救出訓練 ・簡易担架等で搬送し、三角巾を活用した応急手当を実施 ○避難所運営訓練 ・簡易トイレの設営や緊急ブランケット使用訓練	基本的な防災訓練をとおして防災力の習熟を図る。災害応急時における避難所運営を検証するため訓練を実施する。												自主防災会員	200	無
35	阪神南	平成27年度浜田地域防災訓練	浜田自主防災会(尼崎市)	実践	8	1	～	1	26	尼崎市立大庄北中学校	尼崎市大庄北1-8-1	○避難誘導訓練 ・地域への一時避難所へ集合し、状況確認後、津波等一時避難場所である中学校へ避難 ○アルファ化米の炊き出し訓練 ○尼崎市職員より防災講座 ○救命講習 ・AEDを使用した心配蘇生法	災害時の避難誘導方法を検証する。備蓄用食品の試食を通じて各家庭での備蓄品を備えるように啓発する。		○		○	○							住民	100	無
36	阪神南	潮江自主防災会防災訓練	潮江自主防災会(尼崎市)	実践	8	1	～	1	26	あまがさきキューズモール、潮江緑遊公園	尼崎市潮江一丁目、5丁目	○津波難訓練 ○尼崎市防災対策課職員による防災講話 ○応急救護訓練 ・消防署による身近なものを活用した訓練 ○炊き出し訓練 ・アルファ化米の炊き出し及び試食	災害発生時の地域全域における共助体制を確立する。		○			○							住民	400	無
37	阪神南	稲川橋自主防災会地域防災研修	稲川橋自主防災会(尼崎市)	実践	8	1	～	1	26	小田南公園、阪神間湾岸の防潮堤施設	尼崎市杭瀬南町3-15-10、西海岸町先	○防災訓練(尼崎市東消防署) ・避難及び情報収集訓練 ・シェイクアウト訓練と負傷者搬送訓練 ・応急手当・救急救護訓練 三角巾、救急セットを使用した応急手当やAED活用した心肺蘇生法 ・炊き出し訓練 ・防災に関する展示ブース ○防災施設見学 ・阪神間湾岸の防潮堤施設見学	南海トラフ巨大地震に備え、防災訓練を含むイベントを実施し、地域住民の防災意識の向上と連携強化を図る。	○	○		○	○							自主防災会員	200	無

平成27年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

No.	県民局	事業名	実施団体名	事業区分	実施月日					実施場所		主な実施内容	実施目的・効果	①施設見学	②学習・研修会	③マニュアル・マップ	④炊き出し等	⑤防災・避難	⑥要援護者支援	⑦消火・救助	⑧家具・転倒	⑨防災グッズ	⑩その他	参加者					
					月	日	～	月	日	施設名	所在地													参加対象	参加者数(人)	参加費(円)			
38	阪神南	西難波北自主防災会 防災講演会・防災マップづくり	西難波北自主防災会	実践	8	1	～	1	26	難波福祉会館	尼崎市西難波町6-7-1	○防災講演会 ・兵庫県防災士会理事による講習会 ○防災まち歩き ・各グループに分かれて災害時に危険な箇所や災害後に役立つ場所を発見する ○防災マップづくり ・まち歩きで気づいた点を地図に記載し、地域の手作り防災マップを作成する	災害に対する正しい知識を身につけ、住民自らの体験と発見を通じて災害に備える意識を醸成する。		○	○										西難波北社会福祉連絡協議会区域の住民	80	無	
39	阪神南	1.17は忘れない！三条コミスク地域自主防災総合訓練 雪まつり	三条コミュニティスクール	実践	8	1	～	1	26	山手夢保育園前道路	芦屋市東芦屋町6番10号地先	○自主防災総合訓練(協力参加機関:芦屋市防災安全課、消防署、消防団、警察署、県治山林道協会) ・集団避難訓練の実施 集合場所で芦屋市防災マップ配布 ・初期消火訓練、小型ポンプ放水体験 ・煙体験 ・救急処置体験 ・移動式炊飯器を使用したの炊き出し体験 ・土石流、降雨発生装置による災害発生の仕組み講習 ・雪を土にみたてての土嚢作り、土嚢積み体験 ・車いすの扱い方講習会 ※雪まつりにかかる経費は対象外としています。	津波、土砂災害等、避難準備や避難勧告でのすばやい対応が期待される。														三条コミスク地域8町住民	600	無
40	阪神南	要支援者の救助体制の確立	生島西社会福祉連絡協議会	実践	8	1	～	1	26	上ノ島西会館、人と防災未来センター、野島断層保存会館	上ノ島町1-21-1ほか	○ひょうご防災特別推進員講習会【12月6日】(上ノ島西会館) ・要援護者の避難について ○人と防災未来センターと関西総合リハビリテーション専門学校へ見学【1月23日】 ・6町会役員研修 ○要援護者救助のマニュアル作成 ・12月1日から3月末日まで ・マニュアル作成準備 ・各町会で要援護者の実態調査と支援確認の同意書 ・マニュアル案の検討と調整	地域性を活かした要介護者の救助マニュアルができる。		○	○											会員、役員	60	2,000円
41	阪神南	塚口西自主防災会 平成27年度防災訓練	塚口西自主防災会	実践	8	1	～	1	26	兵庫県立尼崎北高等学校	尼崎市塚口町5-40-1	○防災訓練(尼崎市防災対策課、防災士、北消防署) ・津波避難訓練 ・防災講座 ・炊き出し訓練 アルファ化米作成方法を展示し試食 ・初期消火訓練 ・応急救護訓練	災害時に活動の中心となる地元消防団員と、地元高等学校生徒と合同で防災訓練を実施することで地域における防災力の更なる向上と連携強化を図る。		○		○	○									自主防災会員、教員、生徒	250	無

平成27年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

No.	県民局	事業名	実施団体名	事業区分	実施月日					実施場所		主な実施内容	実施目的・効果	①施設見学	②学習・研修会	③マニュアル・マップ	④炊き出し等	⑤防災・避難	⑥要援護者支援	⑦消火・救助	⑧家具・転倒	⑨防災グッズ	⑩その他	参加者				
					月	日	～	月	日	施設名	所在地													参加対象	参加者数(人)	参加費(円)		
42	阪神南	防災かるたのカードゲームでみんな楽しく学ぼう	芦屋市立浜風幼稚園	実践	8	1	～	1	26	芦屋市立浜風幼稚園	芦屋市浜風町1-2	○防災かるたでカードゲーム実施 ○地域の方と非常食の試食(NPO法人兵庫県暮らしにやさしい防災・減災の指導)	子どもたちも防災・減災の正しい知識を得て家族一緒に自助と共助の気持ちを持つ。		○		○									幼稚園児、職員、地域の方	60	無
43	阪神南	平成27年度武庫第10自主防災会地域防災訓練	武庫第10自主防災会	実践	8	1	～	1	26	尼崎市立武庫東小学校ほか	尼崎市武庫之荘6-15	○防災講座【1月15日】(NPO法人日本災害ボランティアネットワーク指導) ○防災マップ作り ○避難訓練 ○炊き出し訓練	地域の要援護者を把握し、災害時の避難誘導方法を検証する。また備蓄用食品の試食を通じ各家庭での備蓄を啓発する。		○	○	○	○	○							住民	100	無
44	阪神南	元浜自主防災会防災訓練	元浜自主防災会	実践	8	1	～	1	26	元浜南会館	尼崎市元浜町5-70-2	○防災訓練(尼崎西消防署の指導協力) ・避難誘導訓練 防災マップを活用しリヤカー、車椅子を使用した避難方法を実施 ・防災機材等点検訓練 ・炊き出し訓練(購入した大鍋の写真添付有り) ・初期消火訓練 ・負傷者搬送訓練 簡易担架を使用	昨年度作成した防災マップを活用して避難訓練を実施する。基本的な防災訓練を反復することで地域防災力の強化を図る。				○	○	○	○						会員	110	無
45	阪神南	食満自治会自主防災会炊き出し訓練	食満自治会自主防災会	実践	8	1	～	1	26	下食満福社会館及び食満北台公園	尼崎市食満7丁目、6丁目	訓練(市防災対策課の指導協力) ・防災講座 福社会館 ・炊き出し訓練 北台公園	非常食の重要性を学び、災害時でも健全な食生活を確立することを目的とする。		○		○									会員	100	無
46	阪神南	西大島地区防災訓練・炊き出し訓練	西大島社会福祉連絡協議会	実践	8	1	～	1	26	尼崎市立成文小学校及び体育館	尼崎市大島2-33	○自主防災訓練(尼崎市西消防署、阪神南県民センター港湾担当者) ・避難訓練 ・防災マップによる地域巡回 ・被災者の確認と報告 ・炊き出し訓練と配給	速やかな避難を心がけ、要介護者搬送を高校生にも呼びかけ実施する。				○	○	○							地域住民	550	無
47	阪神南	第3回防災セミナー「さまざまな災害について」	西ろう・西サ連協同防災対策委員会	実践	8	1	～	1	26	西宮市民交流センター2Fホール	西宮市高松町20-20	○防災セミナー ・講演会(手話通訳付)講師:ひょうご防災特別推進員兼防災士) ・ワークショップ バンダナ活用法	地域の防災力の向上、災害発生時に適切な行動ができるように学ぶ、災害用バンダナの普及に努め、広く一般市民に認知してもらう。		○				○							聴覚障害者および手話サークル会員、大学生	100	無

平成27年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

No.	県民局	事業名	実施団体名	事業区分	実施月日					実施場所		主な実施内容	実施目的・効果	①施設見学	②学習・研修会	③マニュアル・マップ	④炊き出し等	⑤防災・避難	⑥要援護者支援	⑦消火・救助	⑧家具・転倒	⑨防災グッズ	⑩その他	参加者					
					月	日	～	月	日	施設名	所在地													参加対象	参加者数(人)	参加費(円)			
48	阪神南	潮江診療所・おひさま・地域住民合同防災訓練	在宅支援センターおひさま	実践	8	1	～	1	26	在宅支援センターおひさま	尼崎市潮江3-18-19-2	○地域住民合同訓練(ひょうご防災特別推進員派遣)【2月16日】 ○防災学習会【2月25日】尼崎市・自治体問題研修所職員による指導 ○防災施設見学【3月15日】	高齢者総合福祉施設(職員・利用者)と地域住民の協働の訓練・学習は防災・減災に効果が期待される。		○											診療所、おひさま(職員・利用者)と地域住民利用者、小	150	バス研修代@1,000円×24人	
49	阪神南	イザ！カエルキャラバン！In 百合学院	学校法人百合学院	実践	8	1	～	1	26	百合学院中学校高等学校	尼崎市若王子2-18-2	○イザ！カエルキャラバン(NPO法人プラスアーツの指導協力) ・消火・救出・救護の訓練実施(尼崎北消防署の指導協力) ・火起こし体験(大阪ガス) ・災害に対する備え(公社兵庫県建築士会)と家庭備蓄品について使い方を確認 ・非常食試食 ・身障者避難訓練 ・起震車の揺れを体験(プロセブ)	地域の子どもたち、若い世代の防災力の向上を目的とする。また実施スタッフを中高生を中心として行うので、スタッフにも防災の意識を身につけることができる。		○		○	○	○	○						阪神間の園児、児童、その保護者	1,000	無	
50	阪神南	金楽寺自主防災会防災訓練	金楽寺自主防災会	実践	8	1	～	1	26	金楽寺公園、金楽寺会館、金楽寺小学校	尼崎市金楽寺町2丁目	○防災訓練(尼崎市防災対策課、東消防署の指導協力) ・避難誘導訓練 ・防災講座 ・救急救命訓練 ・炊き出し訓練(アルファ化米など) ・自衛隊西宮地域事務所による展示	地域における防災力の更なる向上と連携強化を図る。													自主防災会員	120	無	
51	阪神南	人と防災未来センター訪問研修会	以和貴会	実践	10	14	～	10	14	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通	○人と防災未来センター見学【10月14日】	阪神淡路及び東北大震災の教訓を学ぶ、南海トラフ地震等の大災害に日頃から備える。	○											老人クラブ以和貴会会員および団地全住	40	無		
52	阪神北	災害時要援護者支援活動/稲野町と隣接地域社会と地域教育機関のコラボレーション	稲野自治会(伊丹市)	実践	4	20	～	9	30	大手前大学及び稲野公園	伊丹市	○防災講演会【9月12日】 ・講師 室崎益輝氏 ○防災フェア ・炊出し訓練 ・簡易トイレ、テント、ベッドを設営、体験する ○伊丹市消防局が指導	単一自治会では見えない問題点を把握し、広範囲にわたる地域防災力が高まる効果がある。		○		○	○								町内住民、隣接地域住民、地域教育機関	800	無	
53	阪神北	防災・減災意識啓発運動の展開	仁川高丸自治会自主防災会	実践	8	1	～	1	26	北淡震災記念公園ほか	淡路市小倉177ほか	○北淡震災記念公園見学【9月24日】 ○宝塚市消防署員による防災講話と消火器、AEDの実技訓練【9月】 ○ひょうご防災特別推進員による講話と家具転倒防止グッズ等実践、非常食試食【10月4日】	一人でも多くの方々の防災・減災意識を高揚させる。自己対策の実行と共助の重要性の理解浸透を図る。前年度参加者以外を対象者とする。	○	○												住民	80	無

平成27年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

No.	県民局	事業名	実施団体名	事業区分	実施月日					実施場所		主な実施内容	実施目的・効果	①施設見学	②学習・研修会	③マニュアル・マップ	④炊き出し等	⑤防災・避難	⑥要援護者支援	⑦消火・救助	⑧家具・転倒	⑨防災グッズ	⑩その他	参加者					
					月	日	～	月	日	施設名	所在地													参加対象	参加者数(人)	参加費(円)			
54	阪神北	地域の小学校と連携した地域合同自主防災訓練	すずかけ台自治会	実践	8	1	～	1	26	三田市立すずかけ台小学校	三田市すずかけ台2-45	○避難児童を保護者に引き渡す訓練 ○初期消火訓練、煙体験 ○救助犬訓練見学 ○応急救護実演 ○防災講話 ○炊き出し訓練 ・三田市消防、日本レスキュー協会	訓練内容はほぼ前年同様。小学校と地域が連携した1300人規模の合同自主防災訓練を行うことにより、地域で支え合う防災力を強化する。	○											住民	1,300	無		
55	阪神北	緑台・陽明地区自主防災総合訓練(ハシゴ車がやって来る)	緑台・陽明地区自主防災会	実践	8	1	～	1	26	川西市立緑台小学校	川西市向陽台1-7-1	○川西市消防署、川西市役所の参加・協力のもと避難訓練 ・多田グリーンハイツ自治会と災害時要援護者避難誘導訓練 ・ハシゴ車救出訓練と体験 ・消火訓練、児童バケツリレー ・炊き出し訓練 ・防災体験学習、防災クイズ	ハシゴ車救出訓練を実施する。市危機管理室がフェニックス共済チラシ配布する。	○											住民	500	無		
56	阪神北	防災教育施設(北淡震災記念館)の見学・防災学習	三田市立弥生小学校(三田市)	実践	8	1	～	1	26	北淡震災記念館	淡路市小倉177	○北淡震災記念館の見学 ・震災語り部さんの話 ・地震の揺れを体験 ・それらを踏まえ学校での防災学習	見学で学んだことを4年生より全校生に発信し、大人任せでない自分たちの防災について考える。	○	○										4年生児童	34	1,137		
57	阪神北	非常時の避難に関する防災学習会	めふ防協議会(宝塚市)	実践	8	1	～	1	26	ふらざこむ1	宝塚市売布東の町12-7	○防災学習会 ・豪雨時の校区内地滑り危険地帯の防災の現状について(講師:見市防災士) 売布小学校区防災マップの根拠と想定災害ならび要支援者避難サポート制度 (宝塚市総合防災課、地域福祉課、東消防署) ○非常食の試食	地域責任者の防災意識の向上と判断基準を明確にする。		○											各ブロック代表者、自治会員、民生児童委員、班長	45	無	
58	阪神北	鴻池公社自主防災ハザードマップ作成	鴻池公社住宅自治会(伊丹市)	実践	8	1	～	1	26	鴻池公社住宅集会所	伊丹市鴻池1-2	○ハザードマップの作成 ・10月10日、11日にまち歩きを実施 ・居住地周辺のハザードマップ作成(伊丹市防災担当職員同行) ○ハザードマップを使用した訓練の実施 ・避難路歩行訓練 ・車椅子等災害時要援護者避難訓練 ・AED操作訓練と応急手当訓練 ○伊丹市総合防災訓練への参加【1月24日】	住民の全員が無事避難できるよう日頃から訓練を実施し、住民の防災力を高める。														住民	300	無

平成27年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

No.	県民局	事業名	実施団体名	事業区分	実施月日					実施場所		主な実施内容	実施目的・効果	①施設見学	②学習・研修会	③マニュアル・マップ	④炊き出し等	⑤防災・避難	⑥要援護者支援	⑦消火・救助	⑧家具・転倒	⑨防災グッズ	⑩その他	参加者				
					月	日	～	月	日	施設名	所在地													参加対象	参加者数(人)	参加費(円)		
59	阪神北	震災から学ぼう	三田市立学園小学校(三田市)	実践	8	1	～	1	26	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通	○人と防災未来センター見学 ・震災がもたらした被害について学習する ・減災のためにできることを学び、周りの人に伝えることができるものについて考える ・当時の映像等で阪神淡路大震災がどれほど恐ろしかったか体験することで、命や人と人のつながりの大切さを学ぶ ・学んだことを校内の発表会で保護者、地域の人に発表する	阪神淡路大震災の被害の甚大さを把握し、地震の怖さを学習する。減災のためにできることを学び、周りの人に学んだことを啓発する。	○	○											4年1組児童、教師	21	無
60	阪神北	コミュニティ末広第2回総合防災訓練	まちづくり協議会コミュニティ末広(宝塚市)	実践	8	1	～	1	26	末広小学校	宝塚市末広町3-1	○消防署幹部による災害の際の心得 ○避難訓練(災害時要支援者サポート含む) ○水消火器を使った消火訓練 ○災害対応訓練(AED、簡易タンカ組み立て、止血処置) ○炊き出し訓練 ○家具転倒防止講習会	防災意識の向上と災害の軽減を図る。		○	○	○	○		○						住民	200	無
61	阪神北	狭間が丘「防災の輪」活動推進事業	狭間が丘連合自治会(三田市)	実践	8	1	～	1	26	狭間小学校、コミセン、災害時地区拠点	三田市狭間が丘全域	○地域防災訓練(三田市防災安全課指導協力) ・1次避難所と地域内7箇所の災害時地区拠点での避難場所設営訓練及び運営訓練	災害発生時の地域全域における共助体制を確立する。				○	○							住民	400	無	
62	阪神北	巨大地震に備える！堀池自治会防災研修会	堀池自治会	実践	8	1	～	1	26	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通、淡路市小倉	○人と防災未来センター見学 ○北淡震災記念公園で野島断層見学(人と防災未来センター→北淡震災記念公園→平岡農園(みかん収穫体験)→淡路島公園ハイウェイオアシスの経路防災教育施設見学事業のみ対象とします。)	巨大地震のメカニズムから実際の被害を総合的に捉え、日常生活における防災・減災への意識を高める。	○	○										自治会会員とその家族	80	1人2,000円	
63	阪神北	防災の備えと地域の絆を高めるまちづくり(第16回大和夢ナリエ)	大和の夢かなえたい実行委員会	実践	8	1	～	1	26	平木谷池公園、能勢電鉄畦野駅前	川西市大和西2丁目ほか	○各丁毎に実施する防災訓練及び要援護者避難訓練(川西市危機管理室、川西北消防署、川西市防災士会の指導協力) ○会場周辺にボード、横断幕を掲示し住宅共済加入促進する ○災害を想定した炊き出しと備蓄用食材の試食(夢ナリエ設営及び準備やイベント(音楽演奏等)を通じ地域住民の交流と絆を築く)	防災訓練、イベントを通じ、人々の交流を図り、自助・地助を構築する。		○	○	○	○								大和地区及び周辺地区の住民	15,000	無

平成27年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

No.	県民局	事業名	実施団体名	事業区分	実施月日					実施場所		主な実施内容	実施目的・効果	①施設見学	②学習・研修会	③マニュアル・マップ	④炊き出し等	⑤防災・避難	⑥要援護者支援	⑦消火・救助	⑧家具・転倒	⑨防災グッズ	⑩その他	参加者				
					月	日	～	月	日	施設名	所在地													参加対象	参加者数(人)	参加費(円)		
64	阪神北	大規模避難訓練	中山台コミュニティ災害対策委員会	実践	8	1	～	1	26	中山桜台小学校、中山五月台小学校、中山五月台中学校、宝塚東高等学校、中山台コミュニティセ	中山五月台中学校区	○避難訓練(防災士、宝塚市危機管理室、県防災教育専門員) ・校区にある指定避難所、予備避難所、福祉避難所を同時に開設し、災害対策本部で統括して訓練実施 10組ペット避難訓練、消防隊による応急救護訓練、自宅避難者捜索訓練	平時に備える減災の取り組みの大切さを周知し、訓練では避難所までの避難経路の確認を実施する。				○	○	○	○						コミュニティエリア住民	1,000	無
65	阪神北	けやき台総合防災訓練	けやき台自治会	実践	8	1	～	1	26	けやき台小学校体育館	三田市けやき台3-77	○総合防災訓練(地域防災士7名、三田消防本部の指導・協力) ・安否確認訓練 各世帯に配布した「無事カード」を使用した安否確認の試行訓練 ・応急処置講習及び心肺蘇生処置講習と実技訓練 ・炊き出し訓練	安否確認、応急手当及び心肺蘇生の実技訓練の計画を実施し、地域全体の防災力を高める。				○	○	○						住民	300	無	
66	阪神北	花屋敷自治会地区防災訓練	花屋敷自治会	実践	8	1	～	1	26	花屋敷さくら会館	川西市花屋敷2-2-13	○炊き出し訓練【2月7日】(餅つき大会と同時開催) ・非常食の試食と防災関連展示も実施 ○安否確認訓練、一時避難所開設訓練【3月6日】(防災士無料派遣制度利用) ・各販長が担当区域の安否確認を行い自治会対策本部に報告	会場の会館は地域の一時避難所として市と連携しており、訓練を通してノウハウの蓄積といざという時の協働の輪を構築する。				○	○				○			住民	300	無	
67	阪神北	弥生が丘地域総合防災訓練	三田市弥生が丘自主防災会	実践	8	1	～	1	26	三田市立弥生小学校	三田市弥生が丘2-20	○総合防災訓練 ・避難訓練 ・無地カード掲示による安否確認訓練 ・児童引渡し訓練 ・防災講話(ひょうご防災特別推進員、三田消防署予防課長、三田市防災安全課) ・煙道体験、消火訓練、AED取扱及び救急救命訓練 ・防災グッズ展示と説明	災害発生時にどのように避難行動をすべきか、また無事カードを活用した安否確認を検証する。各家庭での減災意識の向上を図り、被害を最小化に結びつける。	○	○	○	○	○	○	○				○		住民	800	無

平成27年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

No.	県民局	事業名	実施団体名	事業区分	実施月日					実施場所		主な実施内容	実施目的・効果	①施設見学	②学習・研修会	③マニュアル・マップ	④炊き出し等	⑤防災・避難	⑥要援護者支援	⑦消火・救助	⑧家具・転倒	⑨防災グッズ	⑩その他	参加者					
					月	日	～	月	日	施設名	所在地													参加対象	参加者数(人)	参加費(円)			
68	阪神北	みんなでやろう自主防災	西多田自主防災会	実践	8	1	～	1	26	西多田自治会館	川西市西多田1-3-48	○防災訓練(川西市危機管理室の指導協力) ・避難訓練 安否旗を導入 ・要介護者を想定し車椅子避難訓練 ・転倒防止技術の訓練 ・初期消火訓練 ・バケツリレー ・豚汁と非常食の炊き出し	地域自主防災の要は自助自主避難と隣保連帯であり、みんなでやるという意識高揚を図る。		○		○	○	○	○	○	○			住民	180	無		
69	阪神北	武庫小校区避難訓練	武庫小校区まちづくり連絡協議会	実践	8	1	～	1	26	三田市立武庫小学校	三田市武庫が丘4-13	○防災訓練(三田市消防本部、三田市総務部防災安全課の協力) ・防災DVD視聴と防災講話 ・煙体験 ・簡易トイレ展示、ダンボールベッドの展示と体験 ・家具転倒防止器具の展示研修 ・炊き出し(防災非常食と豚汁)と試食	当地区の防災訓練活動は初めてであるので自治会ならびに住民各位への啓発を行う。		○		○	○			○				住民	300	無		
70	阪神北	コスモ伊丹ガーデンズ自治会防災訓練	コスモ伊丹ガーデンズ自治会自主防災会	実践	8	1	～	1	26	コスモ伊丹ガーデンズ敷地内	伊丹市千僧4-214	○防災訓練(防災士の指導協力) ・防災講習 伊丹市ハザードマップの理解と防災用品の使用方法 ・応急救護講習 心配蘇生法、救護用品の使用方法 ・炊き出し訓練と備蓄用食材試食	防災の基礎知識および自助・共助の理解をする。		○		○	○							住民	300	無		
71	東播磨	防災学習 防災減災ゲーム	中藤江わかば会(明石市)	実践	8	1	～	1	26	若林公民館	明石市藤江1426-4	防災士(無料制度以外)による指導 ○防災学習と防災ゲーム ・防災用品の作成 ・非常時の持ち出しゲーム ・非常食試食 ・家具転倒防止について ○炊き出し訓練	楽しみながら防災意識の向上し、自分の命は自分で守ることの大切さを再認識する。		○		○				○				自治会員等	50	無		
72	東播磨	東播工 災害時支援プロジェクト(T-DAP)	兵庫県立東播工業高等学校(加古川市)	実践	8	1	～	1	26	兵庫県立東播工業高等学校	加古川市東神吉町	○東神吉団地町内会および兵庫大学との合同防災訓練 ・初期消火、土のうづくり(消防団指導) ・ダンボール間仕切り避難所設営訓練(加古川市危機管理室指導) ・救護救出訓練(兵庫大学指導) ・町内会の高齢者避難誘導 ・地域防災取り組みの説明と講評(市危機管理室)	自然災害に備えて防災意識を高め、卒業後も地域の防災リーダーとして活動できる人材を育成する。									○	○	○			全校生徒、教職員、近隣住民	800	無
73	東播磨	ソナエル ウインヒルズ土山自治会・自主防災組織 第2回防災イベント	ウインヒルズ土山自治会	実践	8	1	～	1	26	ウインヒルズ土山自治会土山集会所	加古川市平岡町土山785-11	○防災学習 ・防災士による講話 テーマはソナエル ○備蓄用食品の調理体験と試食 ・アルファ化米の調理体験と試食	防災学習を通して実際に災害が起きたとき、即対応できるように備蓄食品や水などの備えができていないか確認する。		○		○								会員	50	無		

平成27年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

No.	県民局	事業名	実施団体名	事業区分	実施月日					実施場所		主な実施内容	実施目的・効果	①施設見学	②学習・研修会	③マニュアル・マップ	④炊き出し等	⑤防災・避難	⑥要援護者支援	⑦消火・救助	⑧家具・転倒	⑨防災グッズ	⑩その他	参加者				
					月	日	～	月	日	施設名	所在地													参加対象	参加者数(人)	参加費(円)		
74	東播磨	平成27年度北山自主防災会訓練	北山自主防災会	実践	8	1	～	1	26	北山児童公園	高砂市阿弥陀町北山17	○防災会訓練 ・高砂市危機管理室による防災講習 ・高砂市消防署指導による消火訓練 ・防災リーダーたかさごによるロープワーク結び訓練 ・住民参加による炊き出し訓練	住民が訓練参加を通して防災意識の向上及び住民相互の対話を図る。		○		○	○	○							全住民	100	無
75	東播磨	稲美町立天満小学校PTA 親子で学ぼう！防災教室	稲美町立天満小学校PTA	実践	8	1	～	1	26	稲美町立天満小学校	稲美町国岡538	○防災学習会(兵庫県防災士会無料派遣制度利用) ・防災クイズ ・応急救護手当 ・防災講話 ・炊き出し ・フェニックス共済PR(PTA対象)	保護者、教職員、児童がともに防災に関する知識を取得し、平常時からの各家庭や学校における備え、地域で担うべき役割を理解することにより、地域における災害時の被害を最小限に抑える。		○		○		○						PTA、小学6年生、教職員	200	無	
76	東播磨	大蔵地区(8町連合)南海トラフ大地震想定津波避難訓練	明石市大蔵地区連合町内会(明石市)	実践	8	1	～	1	26	市立人丸小学校	明石市東人丸町	○津波避難訓練の実施 ・昨年作成した防災マップに基づいた避難計画の実施、検証 ○要援護者避難訓練 ・車イス、簡易担架、リヤカーを使用 ○非常食の試食 ○明石消防本部に総評と防災講義 ○自主防災委員30名の防災リーダー研修として市総合安全対策局による講義 兵庫県防災士会防災士より講演	地域の防災意識を高め、避難計画に基づいた津波避難訓練を実施。防災マップの避難経路を把握し、災害時の避難誘導方法および要援護者の搬送方法を検証する。		○			○	○						住民	100	無	
77	東播磨	山手校区防災活動 災害から地域を守る	山手校区連合協議会(明石市)	実践	8	1	～	1	26	山手小学校、山手小コミセン	明石市大窪町大窪1600番地ほか	○煙中避難訓練【11月22日】やまてまつりと同時開催(消防本部、消防署大久保分署) ○第1回防災研修会【12月16日】赤根川等氾濫を想定した図上訓練(明石市地域防災担当職員) ○第2回防災研修会【1月29日】防災訓練(2/28)の説明と連絡訓練 ○防災訓練【2月28日】(明石市、消防本部)	赤根川等氾濫時の避難経路の検証と地域住民の防災意識の向上を図る。		○		○	○	○					住民	480	無		
78	東播磨	震災聴き取り学習(第2学年校外学習)	加古川市立両荘中学校(加古川市)	実践	8	1	～	1	26	人と防災未来センターほか	神戸市中央区脇浜海岸通、長	○人と防災未来センター見学と語り部の講話を聴く ○長田区周辺で班に分かれて被災者から話を聴く	阪神・淡路大震災からの教訓を学び、その継承と発信に努め、防災意識を高める。	○	○										住民	69	無	

平成27年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

No.	県民局	事業名	実施団体名	事業区分	実施月日					実施場所		主な実施内容	実施目的・効果	①施設見学	②学習・研修会	③マニュアル・マップ	④炊き出し等	⑤防災・避難	⑥要援護者支援	⑦消火・救助	⑧家具・転倒	⑨防災グッズ	⑩その他	参加者				
					月	日	～	月	日	施設名	所在地													参加対象	参加者数(人)	参加費(円)		
79	東播磨	防災体験研修	阿弥陀東自主防災会(高砂市)	実践	8	1	～	1	26	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	○人と防災未来センター見学(須磨水族園訪問と同時開催)	地震などの自然災害の被害を最小限に食いどめるため自主防災会の会員が防災を考え、体験研修に参加し、いざという時の行動力を身につける。	○											会員及び家族	35	大人1,500円、子ども1,000円	
80	北播磨	こども会防災訓練	久米こども会	実践	7	1	～	8	19	久米公民館	加東市久米	○防災講義、防災体験(煙体験、消火器訓練)、炊き出し訓練【7月18日】 ○北はりま消防本部、加東消防署職員の指導、協力	子どもと保護者の防災意識を高め、次なる災害に備える。				○	○							こども会会員	50	無	
81	北播磨	在田地区防災リーダー災害図上訓練	在田あいあいまちづくり協議会(加西市)	実践	7	5	～	7	5	殿原町公民館	加西市殿原町228	○講演会および図上訓練【7月5日】 ・ひょうご防災特別推進員講師による講義と地域の防災マップづくり	現状を考え、共通認識を持つ。災害発生時に自分たちがどう行動すべきかを考えみんなで議論する。顕在化した地域の課題と解決策を考える。		○	○									協議会委員	50	無	
82	北播磨	第11回兵庫県立北条高等学校「地域ふれあい公開講座」	兵庫県立北条高等学校PTA(加西市)	実践	7	13	～	7	31	北条高等学校及び加西消防署	加西市	○防災体験講座【7月26日】 ・消防署の見学と煙体験 ○震災パネル展、支援活動パネル展、防災用品展示 ○加西消防署が指導	地域青少年が防災意識を高め、ボランティア活動の啓発につながる効果がある。	○	○			○							地域住民	40	無	
83	北播磨	1.17に学ぶ第17回大木町自主防災訓練	大木町自主防災会	実践	8	1	～	1	26	大木町集落センター	西脇市大木町125-4	○西脇消防署および西脇市防災安全課の指導のもと、自主防災訓練実施 ・倒壊家屋からの負傷者救出訓練 ・倒壊家屋の火災発生による初期消火訓練(バケツリレー) ・心肺蘇生法講習 ・炊き出し訓練と試食	過去にも実施した倒壊家屋からの救出訓練や初期消火訓練を繰り返し体験し、自主防災力の向上を図る。													住民	150	無
84	北播磨	防災施設を見学しよう	加西市立北条小学校(加西市)	実践	8	1	～	1	26	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通	○人と防災未来センターの見学 ・施設展示見学 ・震災の追体験 ・防災、減災の体験	防災施設見学を通して、災害に対する知識を深めたり、防災意識を高める。	○	○										児童53名、教師4名	57	51,820参加者より集金)	

平成27年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

No.	県民局	事業名	実施団体名	事業区分	実施月日					実施場所		主な実施内容	実施目的・効果	①施設見学	②学習・研修会	③マニュアル・マップ	④炊き出し等	⑤防災・避難	⑥要援護者支援	⑦消火・救助	⑧家具・転倒	⑨防災グッズ	⑩その他	参加者					
					月	日	～	月	日	施設名	所在地													参加対象	参加者数(人)	参加費(円)			
85	北播磨	自由が丘連合自主防災会防災訓練	自由が丘連合自主防災会(三木市)	実践	8	1	～	1	26	自由が丘中央公園	三木市志染町自由が丘1-593	○防災訓練(三木市消防本部協力) ・本部設置訓練 ・被害者情報収集、要援護者安否確認訓練 ・避難誘導訓練、避難所入所訓練 ・倒壊家屋救出訓練 ・消火訓練、煙体験 ・車椅子避難体験 ・炊き出し訓練	住民の防災意識の向上を図り、人的被害を軽減することを目的とする。				○	○	○	○	○	○	○	○	○	住民	650	無	
86	北播磨	声かけ合い・助け合い 大手町防災訓練	大手町公民会(三木市)	実践	8	1	～	1	26	大手町公民館および一粒保育園駐車場	三木市本町1-5ほか	○災害時連絡訓練 ○安否確認訓練 ○消火訓練 ○消防車見学 ○三木消防署より講和と講評	防災・減災に対する意識を向上させ、地域の連帯感を高めたり、世代間を越えた交流を図る。		○											住民	30	無	
87	中播磨	北条防火防災イベント	北条自主防災隊(姫路市)	実践	6	1	～	7	20	北条町会館及び天満宮境内	姫路市北条宮ノ町	○講演会【7月20日】 ・関西学院大学和崎博士 ○講習・体験【7月20日】 ・消火器の使い方、心肺蘇生・AED・三角巾の使い方 ・作る食べる防災体験(ダンボール簡易トイレ、新聞紙スリッパ) ・ひょうご防災特別推進員東滝氏	防災意識が高まり人々のコミュニケーションが日常の中につき、防災力があがりいざという時スムーズに動ける													町内住民	250	無	
88	中播磨	災害に備えて、地域の団結力を高める実践訓練	八代本町一丁目自主防災会	実践	8	1	～	1	26	荒神広場、八代公民館	八代本町一丁目、二丁目	○災害時における基礎知識の向上を図る訓練(姫路東消防署、城乾分団の指導) ・初期消火訓練、心配蘇生法・AED ・一時避難訓練 ・薪やプロパンを利用した炊き出し訓練	地域防災力の強化や住民の防災意識の向上を図る。													自治会会員	100	無	
89	中播磨	自主防災かみかわ防災訓練	自主防災かみかわ(神河町)	実践	8	1	～	1	26	根宇野公民館ほか10箇所	神河町内	○防災訓練(神河町役場住民生活課職員、日赤県支部講師) ・避難訓練、避難所開設訓練 ・情報収集伝達訓練 ・安否確認訓練 ・初期消火、救護訓練 ・炊き出し訓練 各区選択で積み土嚢訓練、初期消火訓練、AED使用法などを実施する	安全で安心して住める災害に強い地域づくりを推進する。														旧粟賀小学校区住民	1,500	無

平成27年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

No.	県民局	事業名	実施団体名	事業区分	実施月日					実施場所		主な実施内容	実施目的・効果	①施設見学	②学習・研修会	③マニュアル・マップ	④炊き出し等	⑤防災・避難	⑥要援護者支援	⑦消火・救助	⑧家具・転倒	⑨防災グッズ	⑩その他	参加者				
					月	日	～	月	日	施設名	所在地													参加対象	参加者数(人)	参加費(円)		
90	中播磨	野里の防災を考える あなたなら、どうする？	野里地区自主防災会(姫路市)	実践	8	1	～	1	26	姫路市立野里小学校	姫路市坊主町3-1	○炊き出し訓練 ○防災講座(ひょうご防災特別推進員東滝氏) ・家庭における備蓄の勧め ○防災演習(兵庫県防災士会防災士萬代氏) ・クロスロードゲームを体験	自主的に動けるリーダー候補生を育成する。親しみやすい防災講座を企画し幅広い年齢層の参加を促す。		○		○									自主防災会員	350	無
91	中播磨	上原田地区自主防災訓練	上原田自主防災会(姫路市)	実践	8	1	～	1	26	上原田スポーツ公園	姫路市花田町上原田695	○防災訓練(姫路東消防署の協力) ・避難誘導訓練 ・消火放水訓練 ・消防車放水訓練 ・被災者救護訓練(AED含む) ・交通規制訓練 ・炊き出し訓練	毎年繰り返し訓練することにより行動をすぐ起こせる。自治会を軸に各種団体連携を強化する。また住民が積極的に参加し防災意識を高められる。				○	○	○	○		○			住民	450	無	
92	中播磨	災害に備えよう 川辺新町区防災訓練	川辺新町区自主防災会(市川町)	実践	8	1	～	1	26	川辺新町区公民館	神崎郡市川町西川辺1041-45	ひょうご防災特別推進員派遣申請 事前打ち合わせ9月29日、当日11月29日 ○要援護者避難訓練 ○防災組織の役割機能の検証 ○初期消火訓練と放水消化手順 ○備蓄用食料の試食	避難誘導方法の検証や自助精神を養い、災害に備える。				○	○	○	○					住民	130	無	
93	中播磨	もしもに備える「英賀保の集い」パートⅢ	英賀保地区連合自主防災会(姫路市)	実践	8	1	～	1	26	英賀保小学校体育館	姫路市飾磨区英賀清水町	○防災講演会 「地域の絆と防災」 講師:飾磨消防署、英賀保消防分団、看護師	救命士のレベルアップとリーダー養成。		○										自治会員、学校職員、市民救命士、地域住民	200	無	
94	中播磨	1.17は忘れない 城乾地区防災勉強会	城乾地区自主防災委員会(姫路市)	実践	8	1	～	1	26	姫路市立城乾公民館	姫路市南新在家6-1	○防災勉強会 ・消防署員による防災、減災の講義 ・消防署指導のもと、参加者全員が心肺蘇生法とAED講習	地域の防災減災力の向上を目的とする。災害時に備えて、迅速・スムーズに行動できる人材を育成する。		○										各自治会の会長、女性リーダー、自主防災員	60	無	
95	中播磨	安富ブロック連合自治会総合訓練	安富ブロック連合自治会	実践	8	1	～	1	26	ネスパル安富	姫路市安富町安志1151	○総合防災訓練(姫路西消防署、姫路市危機管理室) ・避難所開設訓練 ・AEDの使用手順 ・車椅子の操作手順と応急処置対応 ・初期消火訓練及び土のう積工法 ・簡易担架の作り方使用	山崎断層への備えのために、災害時要援護者の確認と支援、避難経路確認と所要時間の確認を実施。		○		○	○	○	○					自治会員	200	無	

平成27年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

No.	県民局	事業名	実施団体名	事業区分	実施月日					実施場所		主な実施内容	実施目的・効果	①施設見学	②学習・研修会	③マニュアル・マップ	④炊き出し等	⑤防災・避難	⑥要援護者支援	⑦消火・救助	⑧家具・転倒	⑨防災グッズ	⑩その他	参加者			
					月	日	～	月	日	施設名	所在地													参加対象	参加者数(人)	参加費(円)	
96	中播磨	南大津地区一斉津波避難訓練	南大津地区連合自主防災会	実践	8	1	～	1	26	南大津小学校	姫路市大津区真砂町40-2	○津波避難訓練 ・各家庭でシェイクアウト訓練 ・非常持ち出し袋持参し一時避難訓練所に集まる ○自主防災訓練 ・避難所運営訓練 ・防災資機材取扱訓練 ・消火訓練 ・応急救護訓練 ・耐震用品及び非常持出品の紹介、展示、体験(ひょうご防災特別推進員派遣)	平常時より地域住民が津波に備えられるよう津波避難訓練を実施し、速やかな避難を促す。		○										住民	350	無
97	中播磨	西今宿自主防災会防災訓練	西今宿自主防災会	実践	8	1	～	1	26	姫路市立高岡小学校校庭	姫路市西今宿4-8-1	○防災訓練(ひょうご防災特別推進員派遣制度利用、姫路西消防署の指導協力) ・避難訓練(要援護者、負傷者、避難誘導の検証) ・消防署員による救助・消火・救急訓練 見学 ・防災講習(クイズ形式)と防災用品の展示説明 ・消火訓練と応急手当訓練 ・非常食の炊き出し訓練	地域自主防災の要は自助自主避難と隣保連帯であり、みんなで作るという意識高揚を図る。		○		○	○	○	○	○	○	○		自主防災会員	200	無
98	中播磨	災害への備えと対応の実践	小瀬自治会(姫路市)	実践	9	10	～	12	10	中部飾磨公園等	姫路市飾磨区恵美酒320-16	○自治会と保育所の協同避難訓練【10月23日】 ・4～5歳児は保育所から中部飾磨公園へ避難訓練 ・0～3歳児は小瀬公園と集会所へ避難 ・飾磨消防署による講評 ○3町合同防災活動【11月28日】 ・ひょうご防災特別推進員による防災学習 ・ダンボール箱でトイレづくり実習(中播磨県民センター) ○3町協同の炊き出し訓練【12月7日】 ・電気、ガス停止時の薪での炊飯訓練	3町合同の実践防災活動で協力体制を確固たるものにする。災害時に3町で保育園児を分担して救援できる体制を作る。		○		○	○	○	○	○	○	○		小瀬自治会、都倉自治会、亀山自治会、消防団、保育所	350	無
99	西播磨	平成27年度 防災訓練・避難訓練	兵庫県立龍野北高等学校(たつの市)	実践	4	1	～	5	31	県立龍野北高等学校	たつの市	○地震発生を設定した訓練【5月22日】 ・初期消火(バケツリレー) ・テント設営 ・倒壊家屋救出、搬送訓練、応急処置 ・救援物資搬入、仕分け ・煙体験 ・炊出し訓練 ○国土交通省、自衛隊が指導	高校生が地域社会の一員である自覚を高め、災害時への対応力がスキルアップする効果がある。												在校生及び近隣住民	1,100	無

平成27年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

No.	県民局	事業名	実施団体名	事業区分	実施月日					実施場所		主な実施内容	実施目的・効果	①施設見学	②学習・研修会	③マニュアル・マップ	④炊き出し等	⑤防災・避難	⑥要援護者支援	⑦消火・救助	⑧家具・転倒	⑨防災グッズ	⑩その他	参加者				
					月	日	～	月	日	施設名	所在地													参加対象	参加者数(人)	参加費(円)		
100	西播磨	松原町みんなで向かい合う自然災害対策	赤穂市松原町自治会	実践	8	1	～	1	26	赤穂高等学校ほか	赤穂市海浜町139	○地域防災訓練【11月22日】 ・住民と赤穂高等学校および関係者の参加による複合的訓練実施(情報伝達訓練、避難訓練、要支援者搬出訓練、消火訓練、シェイクアウト訓練、避難所体験、炊き出し) ・市消防本部(避難訓練)、防災士会(クロスロード)、推進員(ダンボールベッド)の指導協力 ○防災学習バス研修会【12月6日】 ・人と防災未来センター見学	日頃の備えや防災意識の高揚が図られ、備蓄品及び持ち出し品の備えと地域のコミュニケーションの必要性が認識される。	○												住民、赤穂高等学校生徒、関係者	250	バス研修代
101	西播磨	上野田自治会3世代交流運動会と防災炊き出し訓練	上野田自治会(宍粟市)	実践	8	1	～	1	26	上野田自治会公民館・グランド	宍粟市宮町上野田	宍粟市防災担当者による指導 ○防災炊き出し訓練 ・地震発生を想定してグランドへ住民が避難 ・実践的な炊き出し訓練(おにぎり)を実施 ○交流運動会(炊き出し訓練のおにぎりを昼食で) いざというときの組織、チームワークづくりを目的	安心、安全のための事前訓練を実施する。自治会住民単位の意識向上につなげる。													住民	100	無
102	西播磨	防災学習 災害から命を守るために	たつの市立神岡小学校(たつの市)	実践	8	1	～	1	26	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	○人と防災未来センター見学 ・6月10日に防災クロスロードを実施し、災害時の行動について事前学習を実施している。	阪神淡路大震災などの自然災害の凄まじさや恐ろしさを感じさせると共に、災害に対して備えることの大切さを考える。		○										4年生	45	一人1500円程度	
103	西播磨	三日月地域防災訓練	三日月地域づくり協議会	実践	8	1	～	1	26	茶屋公民館	佐用郡佐用町三日月1031	○防災訓練(西はりま消防組合佐用消防署協力) ・起震車体験 ・AEDによる心肺蘇生講習会 ・非常食(アルファ化米)の作り方体験と試食	実際に体験してもらうことにより災害の恐ろしさを知ってもらい、緊急時の救命、災害時の対応に役立ててもらおう。												住民	100	無	
104	西播磨	神岡小学校PTA避難初体験	神岡小学校PTA	実践	8	22	～	8	23	たつの市神岡小学校体育館	たつの市神岡町上横内番地	○避難所体験【8月22日、23日】 ・避難所開設 ・兵庫県防災士会派遣による防災士の講演 ・土のう作り体験 ・非常食の試食	子どもたちを含めた、地域住民が災害に備え、災害が起こったときの対応を訓練を通じて体験し、地域の防災力を高める。		○											PTA会員、児童、地域住民	130	無

平成27年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

No.	県民局	事業名	実施団体名	事業区分	実施月日					実施場所		主な実施内容	実施目的・効果	①施設見学	②学習・研修会	③マニュアル・マップ	④炊き出し等	⑤防災・避難	⑥要援護者支援	⑦消火・救助	⑧家具・転倒	⑨防災グッズ	⑩その他	参加者				
					月	日	～	月	日	施設名	所在地													参加対象	参加者数(人)	参加費(円)		
105	但馬	寺内6・7組防災学習会	寺内6・7組防災学習会(朝来市)	実践	6	7	～	3	31	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通	○人と防災未来センター見学【6月7日】 地域住民挙げて見学することで南海トラフも懸念される中、風化しようとしている防災意識を向上させ地域として助け合うため、何ができるかを考える。	○												住民	21	2,500	
106	但馬	口米地・鉄屋米地合同災害避難訓練	鉄口多目的集会所運営委員会	実践	8	1	～	1	26	鉄口多目的集会所	養父市口米地8-2	○避難訓練の実施 ・養父市作成の防災マップ活用し、避難経路や誘導方法検証する ・要援護者の安否確認と避難方法確認する ○避難所開設と炊き出し訓練 ・炊き出し訓練と試食を実施 ○全体の訓練を養父市養父地域局職員が指導協力	実践への対応能力を身につける。				○	○	○						2地区住民	120	無	
107	但馬	関宮区災害避難訓練	関宮区	実践	8	1	～	1	26	関宮コミュニティスポーツセンター	養父市関宮627	○養父市役所関宮地域局長の指導協力のもと、養父市一斉避難訓練に参加 ・避難訓練 ・要支援者誘導訓練 ・応急手当訓練 ・炊き出し訓練とアルファ化米試食	要支援者を含めた全住民の避難訓練を実施し、災害発生時に的確な行動ができるようにする。				○	○	○						区民	230	無	
108	但馬	寺内区避難訓練	寺内区	実践	8	1	～	1	26	寺内公民館	朝来市和田山町寺内	○朝来市一斉避難訓練に参加 ・区民の避難体制の確認と安否確認 ・非常時の食料物資の配布体制確認と非常食の試食 ・非常時持ち出しグッズの展示	防災意識の向上させ、地域として助け合うために、区としての防災体制を確認する。					○					○	住民	350	無		
109	但馬	平成27年度第2回防災学習 防災体験プログラム	兵庫県立和田山特別支援学校	実践	8	1	～	1	26	兵庫県立和田山特別支援学校	朝来市和田山町竹田1987-1	○第1部 防災避難訓練 ○第2部 防災体験プログラム ・防災クイズ・防災紙芝居・けがの手当て ・地域のハザードマップ展示 ・煙体験・水消火器(南但消防本部指導協力) ・防災ゲーム・防災グッズ展示(ひょうご防災特別推進員) ・ダンボール製の簡易ベッド、シート、間仕切り、簡易トイレ展示 ○炊き出し体験	緊急避難速報を用いた避難訓練を行うことで、参加者全員が避難経路の安全を確認し、適切に非難する力を養う。	○		○	○									児童生徒、全職員、保護者、地域住民	201	無

平成27年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

No.	県民局	事業名	実施団体名	事業区分	実施月日					実施場所		主な実施内容	実施目的・効果	①施設見学	②学習・研修会	③マニュアル・マップ	④炊き出し等	⑤防災・避難	⑥要援護者支援	⑦消火・救助	⑧家具・転倒	⑨防災グッズ	⑩その他	参加者					
					月	日	～	月	日	施設名	所在地													参加対象	参加者数(人)	参加費(円)			
110	但馬	防災学習(阪神淡路大震災の記憶と命の尊さを学ぶ)	豊岡市立出石中学校	実践	10	8	～	10	8	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通	○人と防災未来センター見学【10月8日】 ・風水害について学習 ・語り部による震災時体験談を聞く	生徒の防災、減災に対する意識を高めるため、防災学習を行う。	○											中学1年生	74	無		
111	但馬	山口防災教育	朝来市立山口小学校	実践	8	1	～	1	26	人と防災未来センター、山口小学校	神戸市中央区脇浜海岸通、朝来市羽瀨	○人と防災未来センター見学(社会見学の学習の一環) ・4年生児童31名引率教師3名 11月17日 ○1.17集会と避難訓練(アース隊員による講話) ・オープンスクールに合わせて保護者、地域合同で避難訓練と災害訓練を実施(計画変更届書が提出され、メモリアル集会と併せて、6年生児童が炊き出しを行い、地域住民と訓練に取り組むことになった)	阪神淡路大震災の実情や被害の様子を映像により疑似体験し、防災への意識を高める。	○	○												児童、保護者、地域住民	200	無
112	丹波	集中豪雨避難安全確認訓練	梶原自治会	実践	8	1	～	1	26	梶原公民館	丹波市島町梶原	○集中豪雨避難勧告に基づく避難訓練を実施 ・安否確認と救助活動 ・避難者受け入れ ・防災土による反省会および講話 ・非常食の試食	避難経路や安否確認の連絡網を確立する。避難所開設について確認する。		○											自治会会員	150	無	
113	丹波	平成27年度 常楽自治会防災訓練	常楽自治会	実践	8	1	～	1	26	常楽自治会公民館	丹波市氷上町常楽	○自治会防災訓練 ・避難訓練 ・炊き出し訓練(非常食試食) ・丹波市役所防災担当者による防災講話 ・ひょうご防災特別推進員による三角巾を使用した応急手当講習	非常食試食をして家庭や自治会での備蓄を推進。救急車が来るまでの応急処置の仕方を勉強する。		○												自治会会員	250	無
114	丹波	人と防災未来センター見学	丹波市立南小学校(丹波市)	実践	8	1	～	1	26	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通	○人と防災未来センターの見学 ・災害について学ぶ ・阪神淡路大震災について学ぶ ・防災について学ぶ	阪神淡路大震災の実態から学び、防災に対する意識を高める。	○	○											4年生児童	16	無	
115	丹波	震災メモリアル行事	兵庫県立篠山産業高等学校丹南校	実践	8	1	～	1	26	兵庫県立篠山産業高等学校丹南校	篠山市南矢代602	○震災メモリアル行事(篠山消防署、市防災係長) ・要支援者を含む避難訓練 ・黙禱 ・防災ゲームクロスロードの実施 ・非常食の試食	阪神淡路大震災の経験と教訓を未来に向かって継承していく。		○												生徒、教職員、保護者、地域住民	100	無

平成27年度ひょうご安全の日推進事業助成金申請一覧【実践活動事業】

No.	県民局	事業名	実施団体名	事業区分	実施月日					実施場所		主な実施内容	実施目的・効果	①施設見学	②学習・研修会	③マニュアル・マップ	④炊き出し等	⑤防災・避難	⑥要援護者支援	⑦消火・救助	⑧家具・転倒	⑨防災グッズ	⑩その他	参加者							
					月	日	～	月	日	施設名	所在地													参加対象	参加者数(人)	参加費(円)					
116	丹波	防災教育施設(人と防災未来センター)見学事業	丹波市青垣地域連合小学校	実践	8	1	～	1	26	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	○防災学習をかねた見学学習 ・4年生社会科「くらしを守る仕事」の発展学習と総合的な学習の時間における防災学習 ・人と防災未来センターでは阪神淡路大震災当時の様子とその後の取り組みを見学・学習	インタラクティブな教材を通して、子どもたちが自身の手で触れて操作し実感する体験的な調べ学習が実施できる。	○	○											4年生47人、引率者7人	54	無			
117	丹波	4年生防災学習	丹波市立西小学校(丹波市)	実践	8	1	～	1	26	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸	○人と防災未来センター4年生社会科見学	防災についての感覚を養い、これからの生活面で気をつけたり、心がけたりすることは何かを考えるきっかけにする。	○	○											4年生	18	無			
118	淡路	福良地区防災総合啓発事業	福良町づくり推進協議会	実践	8	1	～	1	26	福良港津波防災ステーション及び周辺	南あわじ市福良甲1528-4	○防災講演会【9月27日】福良地区公民館 ・講師 人と防災未来センター宇田川研究主幹 HUGを実施 ○津波防災ステーション学習室にて勤務する学習リーダー等による津波についての防災学習 ○路地裏探訪 津波からの避難経路等を確認 ○非常食の試食 市の備蓄食料である素麺の試食	地元住民や観光客に対して防災についての意識向上を図る。またHUGにより想定される問題を事前検討し、避難完了後に避難所自主的運営を円滑に行う。																地区住民、市内自主防災組織構成者、観光客	400	無
119	淡路	阪神・淡路大震災を知ろう！見直そう、わたしたちの生活	洲本市立鮎原小学校(洲本市)	実践	8	1	～	1	26	人と防災未来センター	神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	○人と防災未来センター見学 ・6年生児童 ○復興した神戸の街の見学 ・震災20年を経過した街並みを当時の写真と比較しながら歩く	様々な自然災害から自らの生命を守るために、災害に対する正しい知識や技能を身につける。	○	○											6年生児童40名、引率2名	42	無			
120	淡路	中川原地区地域防災訓練	洲本市立中川原小学校	実践	8	1	～	1	26	洲本市立中川原小学校	洲本市中川原町中川原988	○防災訓練(中川原交流もちつき大会と同時開催) ・ひょうご防災特別推進員(防災士無料派遣制度利用)による防災クイズ、講話 ・消防団による訓練紹介と講話	学校と地域がいっしょに災害時での炊き出し訓練することによって、ともに災害を乗り越える協力体制を確立する。														児童、職員、地域住民、保護者、消防団員	100	無		
121	淡路	八木小学校総合防災訓練	南あわじ市立八木小学校	実践	8	1	～	1	26	南あわじ市立八木小学校	南あわじ市八木大久保590	○避難所防災食体験と語り合う活動 ・たてわり8班とPTAと老人会 ・防災学習 講師:元EARTH員 ・防災訓練まとめ ○福良港津波防災ステーション見学6年【1月21日】 ・事前事後指導で防災教育副読本を活用	児童・地域住民の防災意識と防災力向上する。															児童、地域住民	250	無	